

お知らせ

11/2(水) 革小物を作ろう

@有馬富士共生センター 里山工作室
問い合わせ先：子育て支援グループ キララ
メー ル：kirara.19.65.heart@gmail.com

小銭入れやバスケースなどを
作ります。革小物作りをしてみませんか？



ハサミとボンドで
作るよ♪

11/5(土) ペーパークラフト工作教室 星空観察会

@有馬富士共生センター 大会議室
@有馬富士公園休養ゾーン大芝生広場

問い合わせ先：さんだ天文クラブ
電 話：050-7129-1875 (かせべ)



11/6(日) みんなで作る

楽しい秋ムシ昆虫館

@有馬富士共生センター 多目的室
問い合わせ先：テンポるばあと
メー ル：temporubato2017@gmail.com



きみも「ちびっこ虫博士」になろう！！

12/4(日) 木工教室 カッティングボードを作ろう

12/18(日) 木工教室 工具箱を作ろう

@有馬富士共生センター 里山工作室
問い合わせ先：有馬富士共生センター
電 話：(079)566-1200



みんなであそびにきてね♪



ビオトープ池にある白いオフジェをご存じですか？



有馬富士公園休養ゾーンの大芝生広場に隣接するビオトープ池には、白い羽根を休めた鳥たちの姿を連想させる美しい彫刻があります。

この彫刻は、三田市在住で風や水で動く作品で世界的に有名な彫刻家 新宮 晋氏の作品です。

左の写真「風のロンド」は、2014年「新宮 晋風のミュージアム」がオープンした時に、「この池にピッタリの彫刻を」と考えて作られました。

私たちが感じられないほどの少しの風でも、ゆっくりと優雅に動きます。まるで風を見ているかのようです。



白いオフジェは全部でいくつあるかな？
数えてみてね♪

編集後記

いつも「きょうせい」をご覧いただきありがとうございます。
共生センターはとても自然豊かなところにあります。
鳥や虫、植物などさまざまな生き物たちが季節の移ろいを感じさせてくれます。

みなさんも共生センターで季節の移ろいを感じてください。

何か新たな発見があるかも・・・？

おもしろい発見があれば、ぜひ事務所の職員にも教えてください♪

次号も色々な情報を発信します。乞うご期待！！



有馬富士共生センターだより 令和4年秋号

きょうせい

きょうせい
きょうせい
きょうせい
きょうせい
きょうせい



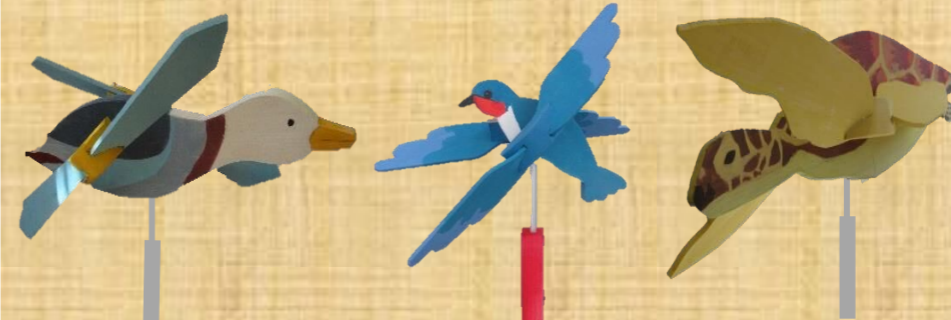
編集・発行/三田市有馬富士共生センター 三田市尼寺968
TEL (079) 566-1200 FAX (079) 566-1199 Eメール kyosei_u@city.sanda.lg.jp

令和4年8月7日(日)

センター主催の木工教室にて「風見鶏」を作成しました。
鳥や亀など、思い思いのデザインで個性的な風見鶏が完成しました♪
少し難しかったようですが、出来上がった作品を見るみなさんの顔がとても嬉しそうでした。



参加されたみなさんの作品です



ちょっと疲れたけど
楽しかった！



令和4年8月21日(日)

今回は「卓上アニマル時計」です。
色をつけたり、木目をそのまま生かしたりとアレンジされていました♪
「夏休みの宿題が終わった～」と喜ばれた参加者もいらっしゃいました◎



先生の説明を
じっくり聞いています。

参加されたみなさんの作品です



有馬富士共生センターでは毎月木工教室を開催しています。
詳しくは三田市のホームページをご覧ください。

たくさんのご応募まってま〜す



こちらのQRコードからもご覧になれます。

グループ紹介

このコーナーでは共生センターをご利用いただいているみなさんの紹介をしています。
ご興味のある方は、有馬富士共生センターまでお気軽にお問合せください♪



ボランティアサークルBell

私たちは、関西学院大学の大学生を中心とした約20名で、三田市内の不登校等の小・中学生の子どもたちの支援、居場所づくりの活動しています。
有馬富士共生センターでは、子どもたちに喜んでもらえるような工作教室やミニゲームなどのイベントを定期的に行っています。
この他、「不登校の子どもたちの気持ちに、大学生として、どう寄り添えるのか」を考える勉強会を開いたり、学園まほろばマルシェでスーパーボールすくいやお菓子すくい等の出店をしています。
私たちのサークルは、子どもたちが学校に行くようになることを目的として活動しているのではありません。私たちとの交流など、学校とは違うコミュニティでの交流を通じて、子どもたちが夢や希望を持ってもらえるきっかけになればと考えて活動しています。



参加されている子どもの保護者の方へ質問してみました！



(インタビュアー)

いつから参加されていますか？
参加されたご感想などがあれば教えてください。

昨年の11月から参加しています。
子どもの居場所があるということ、そして親以外の人に褒めてもらえたり関わりを持つことができること、このことは子どもの成長にも繋がっていると思います。



(保護者)



(インタビュアー)

今後も参加したいと思われますか？

はい！
是非今後も参加したいと思います。



(保護者)

私たちの活動に興味を持っていただいた方のメンバー加入、
イベントの参加・見学いずれも大歓迎です！！



♪ こんにちは！ ♪ 三田少年少女合唱団です！！



三田少年少女合唱団は、1979年に三田児童合唱団の名称で、故 堺 好昭 氏、花房 敬三 氏の両氏が初代指導者となって「三田児童合唱団」として設立され、三田市の姉妹都市であるアメリカ・キティタス郡、オーストラリア・ブルーマウンテンズ市へ親善訪問したこともあります。

2014年には、小中 公平 氏が指導者に就任し、以来、三田市内外の様々なイベントやオペラ、オラトリオ、コンテストに出演しており、近年では、音楽朗読劇「ポセイドン仮面祭」(作曲:合田 佳代子 氏)、「サンタリーノの歌」(作詞:新宮 晋 氏)の初演等も行っています。

現在、三田市近郊に在住の年長から高校生まで約70名が在団しており、小学5年生以上が所属する「スワン」は、郷の音ジュニアコーラスフェスタにて「最優秀賞」、第35-37回宝塚国際室内合唱コンクールにて「奨励賞」など数々の賞を受賞しています。また、小学4年生以下が所属する「ヤングバード」は地元ラジオ局ハニーFM「今月の歌」のレギュラーとして、唱歌や童謡を毎日放送していますので、ぜひ一度聞いてみてください！

合唱団のメンバーの方へ質問してみました！



(インタビュアー)

合唱団に入ったきっかけを教えてください。

毎年5月に開催される定期演奏会の「一緒に歌おうコーナー」に参加したことがきっかけで、親に「やりたい」とお願いしました。
入団して、かけがえのない仲間やたくさんの大切な思い出ができて、本当に良かったと心から思います。
私にとって三少(三田少年少女合唱団の愛称)は大切な居場所です。



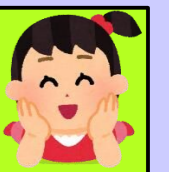
(合唱団メンバー)



(インタビュアー)

これからの目標は何ですか？

舞台でお客さんからたくさんの拍手をもらったり、「良かったよ」と声をかけてもらえたりして、自分たちの合唱で人に笑顔を届けられたと感じた時は、言葉にできない幸せに包まれます。
私たちの目標は、私たちの合唱で、世界中の人に笑顔を届けることです。合唱には人を笑顔にする力、人と人をつなぐ力があります。
そんな合唱の力を信じて、歌い続けます。



(合唱団メンバー)

指導者 小中 公平 氏からメッセージ

子どもたちには、歌が「好き」、声を出すことが「好き」、友だちが「好き」という気持ちを大切に育ててほしいと思っています。

歳を重ねると共に、子どもたち自身や関わる全ての人が合唱活動を通じて幸せを実感してくれる事を願っています。

有馬富士共生センターは木々に囲まれた柔らかな内装です。そして、天井が高く歌声が響く空間、外へ出れば豊かな自然とアートの広場を持ち、子どもたちの豊かな情操を育む全国随一の環境です。

ここで活動できる事を心から幸せに思います。

